

令和5年度「文化芸術活動に関するアンケート調査」(結果)

▶アンケートの目的

酒田市文化芸術推進計画の策定からおおよそ5年が経過した。計画を掲げた施策について現時点での進捗状況を把握し、評価指数や数値目標に照らしながら検討・評価を行い、今後の施策展開へ繋げるために実施。

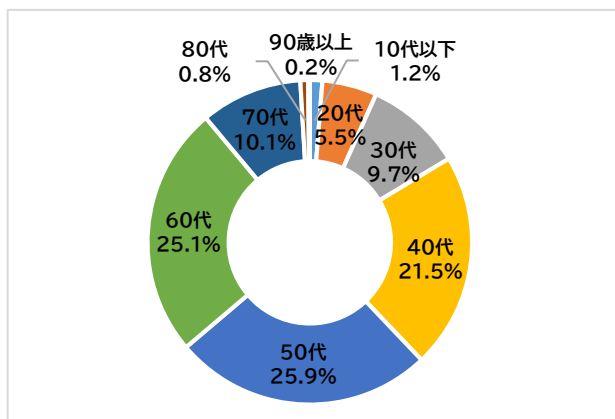
▶調査要領

- (1) 調査実施期間:令和6年2月1日(木)~2月15日(木)
- (2) 調査方法:WEB 回答(市公式 LINE や市広報、チラシ等でお知らせ)
- (3) 回答数:641 件

▶調査結果

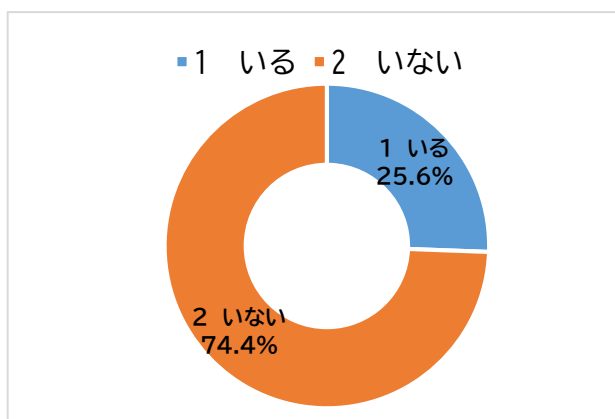
1. あなた自身のことについて

問1 回答者の年代 (N=641)

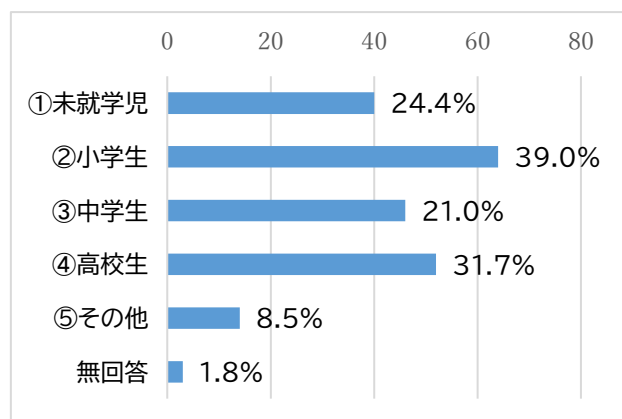


年代	人数
10代以下	8人
20代	35人
30代	62人
40代	138人
50代	166人
60代	161人
70代	65人
80代	5人
90歳以上	1人
合計	641人

問2 18歳以下の子どもはいるか(N=641)



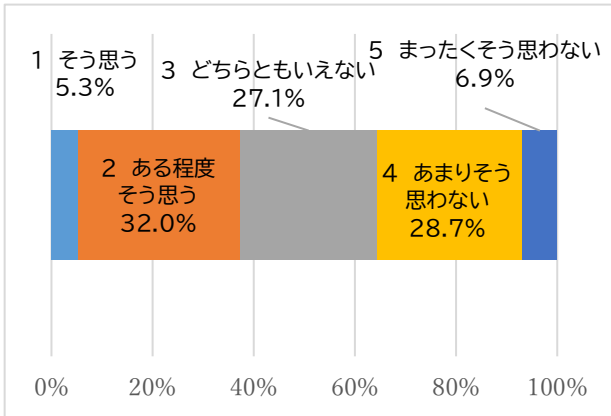
▶18歳以下の子どもの年代 (複数選択)



2. 文化芸術活動について

問3 酒田市は文化芸術活動への参加や鑑賞がしやすいまちだと思いますか。(N=641)

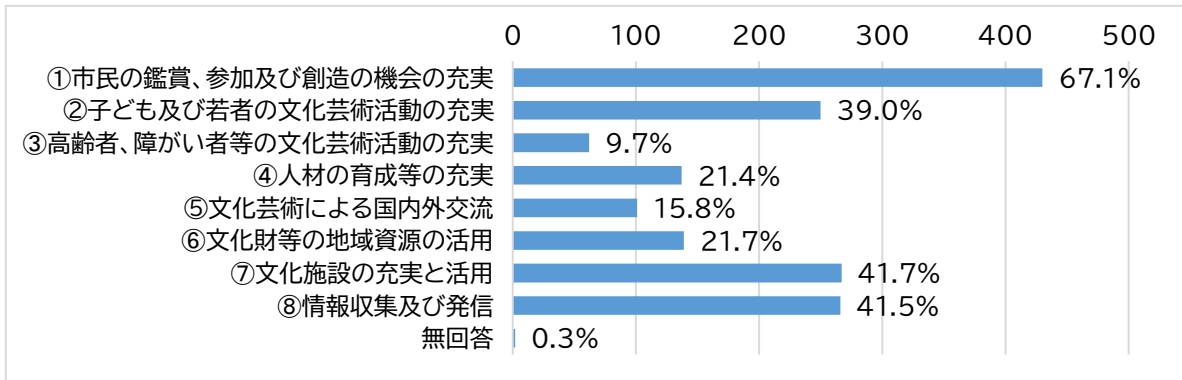
・「そう思う・ある程度そう思う」と回答した方が239人(37.3%)、「どちらともいえない」と回答した方が174人(27.1%)、「あまりそう思わない・まったくそう思わない」と回答した方が228人(35.6%)



年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
1 そう思う	2人	2人	7人	9人	6人	5人	2人	—	1人	34人
2 ある程度そう思う	1人	18人	14人	44人	51人	52人	23人	2人	—	205人
3 どちらともいえない	5人	9人	19人	38人	43人	45人	12人	3人	—	174人
4 あまりそう思わない	—	5人	16人	40人	55人	45人	23人	—	—	184人
5 まったくそう思わない	—	1人	6人	7人	11人	14人	5人	—	—	44人
合計	8人	35人	62人	138人	166人	161人	65人	5人	1人	641人

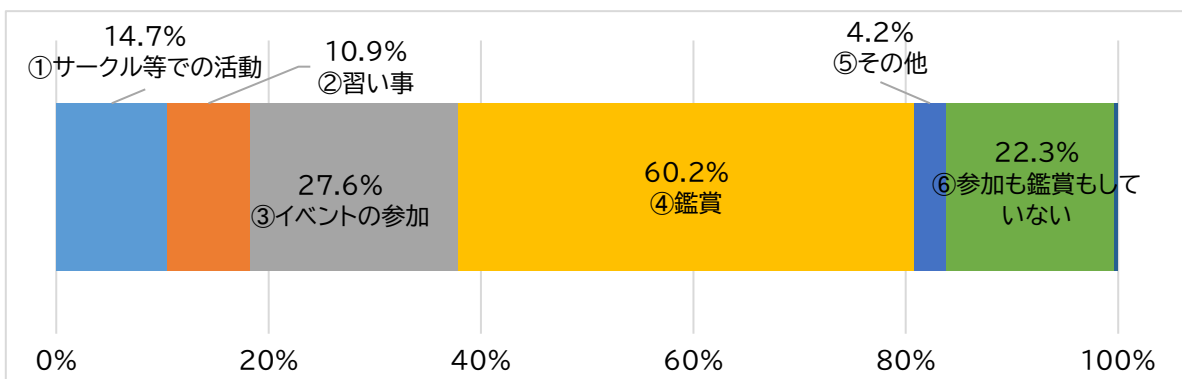
問4 文化芸術活動に参加しやすいまちにするために、大切だと思うことは何ですか。(3つ以内選択)

・無回答2人を除く639人が回答。
 ・最も多い回答が「①市民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」430人(67.1%)、次いで「⑦文化施設の充実と活用」267人(41.7%)となっている。



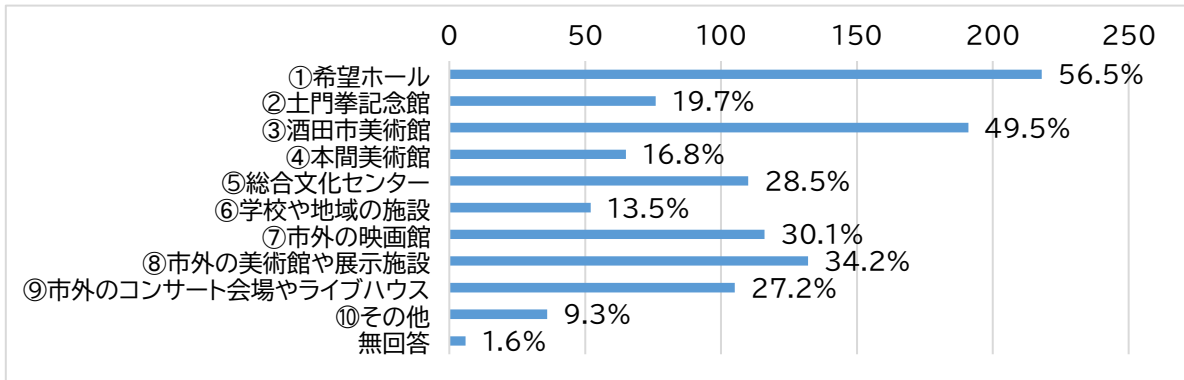
問5 この1年間で文化芸術活動への参加や鑑賞をしましたか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

・無回答3人を除く638人が回答。
 ・総合して全体の7割以上が、文化芸術活動への参加や鑑賞をしている。
 ・内訳として最も多い回答が「④鑑賞」386人(60.2%)、次いで「③イベントへの参加」177人(27.6%)となっている。
 ・⑤その他と回答した27人(4.2%)の内7人が参加や活動に関する内容、3人が鑑賞に関する内容を記載している。その他の記載を含めると、①～③の参加や活動のうちどれか一つでも選択した方が264人(41.2%)、④鑑賞を選択した方が389人(60.7%)となっている。



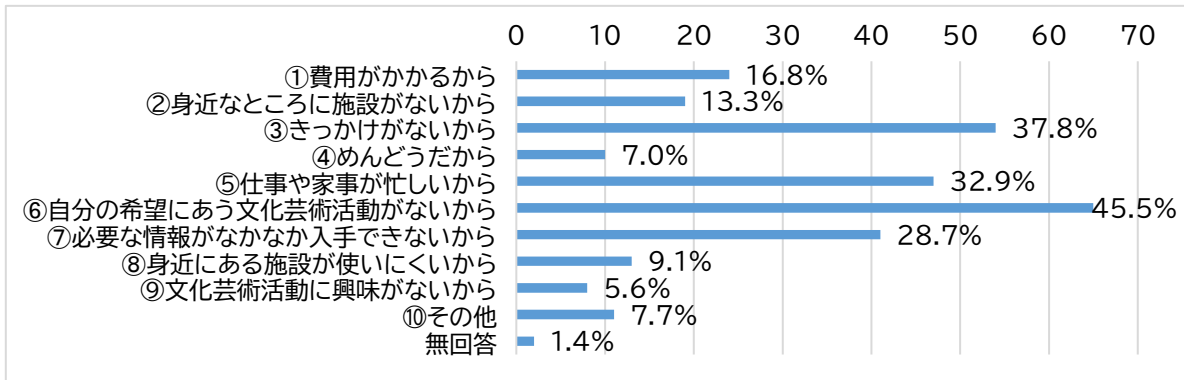
問5-A 「④ 鑑賞」と回答した方…どこで鑑賞をしましたか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

- ・「④鑑賞」と回答した方のうち、無回答6人を除く380人が回答。
- ・最も多い回答が「①希望ホール」218人(56.5%)、次いで「酒田市美術館」191人(49.5%)となっている。



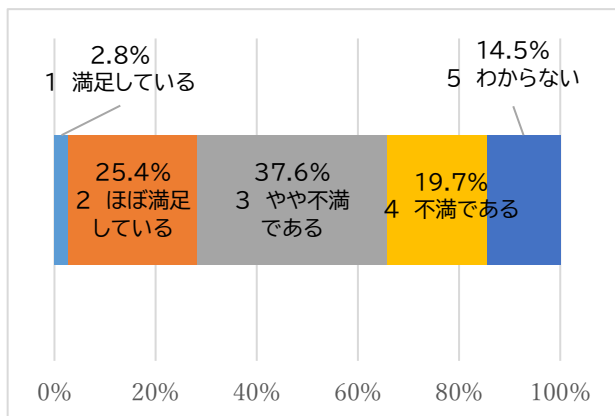
問5-B 「⑥ 参加も鑑賞もしていない」と回答した方…文化芸術活動をしていない理由は何ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

- ・「⑥ 参加も鑑賞もしていない」と回答した方のうち、無回答2人を除く141人が回答
- ・最も多い回答が「⑥ 自分の希望に合う文化芸術活動ができないから」65人(45.5%)、次いで「③きっかけがないから」54人(37.8%)となっている。



問6 酒田市の文化芸術活動の現状に満足していますか。(N=641)

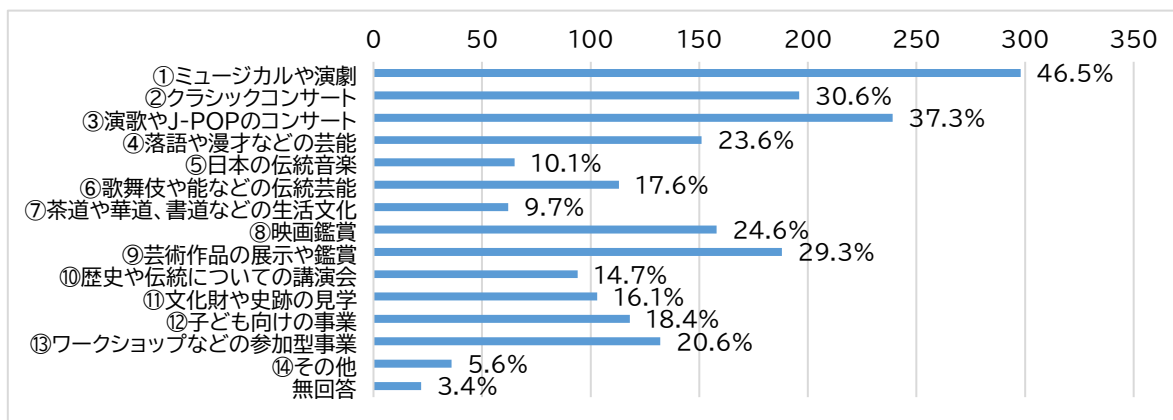
- ・「満足している・ほぼ満足している」と回答した方が181人(28.2%)、「やや不満である・不満である」と回答した方が367人(57.3%)、「わからない」と回答した方が93人(14.5%)
- ・不満と感じている理由については、「周知不足」「公演や展示の分野に偏りがある」「市民割引や年齢割引がない」「施設や駐車場の利便性に欠ける」「発表や展示の機会が少ない」などが挙げられた。※詳細は別紙へ記載



年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
1 満足している	1人	2人	4人	5人	1人	4人	—	—	1人	18人
2 ほぼ満足している	2人	14人	17人	37人	40人	37人	15人	1人	—	163人
3 やや不満である	—	9人	21人	48人	67人	67人	26人	3人	—	241人
4 不満である	—	2人	8人	23人	37人	36人	19人	1人	—	126人
5 わからない	5人	8人	12人	25人	21人	17人	5人	—	—	93人
合計	8人	35人	62人	138人	166人	161人	65人	5人	1人	641人

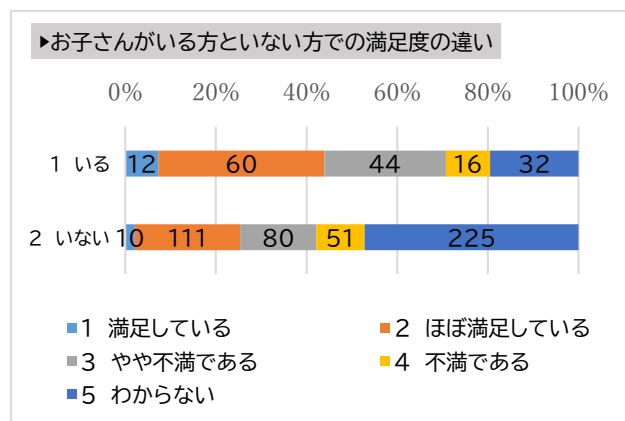
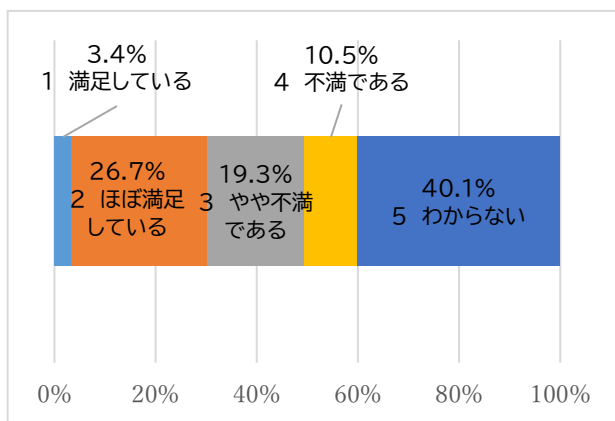
問7 どのような事業(文化芸術活動)をご希望ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

- ・無回答22人を除く619人が回答。
- ・最も多い回答は、10代以下が「⑧映画鑑賞」、20代が「③演歌やJ-POPのコンサート」、30代・50代・60代が「①ミュージカルや演劇」、40代が同率で「①ミュージカルや演劇」と「③演歌やJ-POPのコンサート」、70代・90歳以上が「②クラシックコンサート」、80代が「⑨芸術作品の展示や鑑賞」となっている。



問8 酒田市において、子どもたちが文化芸術に触れる機会の提供に満足していますか(学校等での活動も含む)。(N=641)

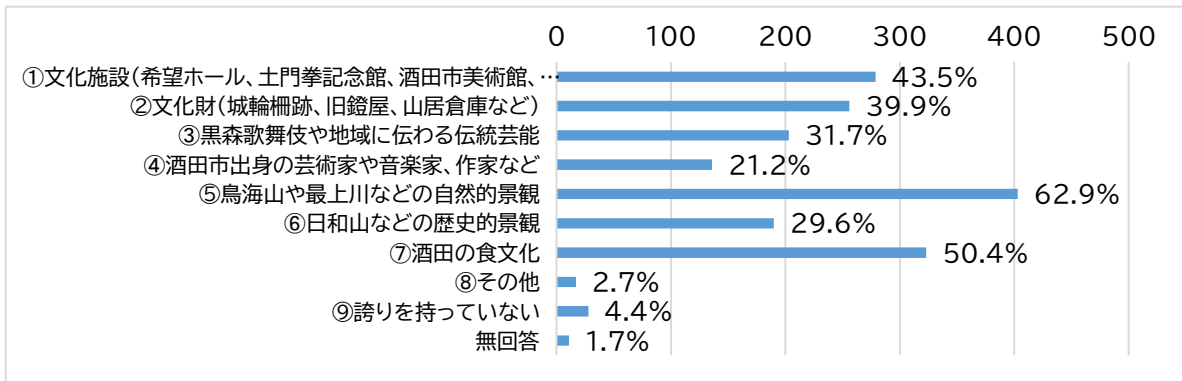
- ・「満足している・ほぼ満足している」と回答した方が193人(30.1%)、「やや不満である・不満である」と回答した方が191人(29.8%)、「わからない」と回答した方が257人(40.1%)
- ・不満に感じている理由については、「文化芸術活動にふれる機会が少ない」「子どもたちの活動を知る機会がない」「体験型イベントを充実させてほしい」「未就学児が参加できるイベントが少ない」などが挙げられた。※詳細は別紙へ記載



3. 文化資源について

問9 誇りを持っている酒田市の文化資源は何ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

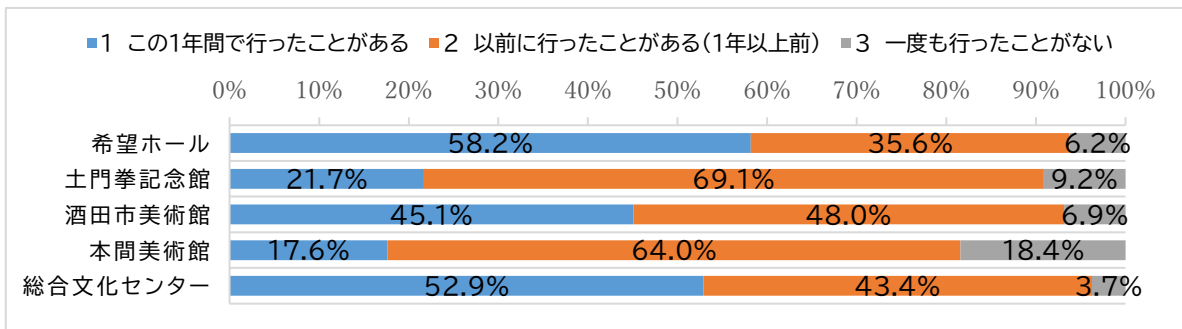
- ・無回答11人を除く630人が回答。
- ・最も多い回答が「⑤鳥海山や最上川などの自然的景観」403人(62.9%)、次いで「⑦酒田の食文化」323人(50.4%)となっている。



4. 文化施設(5施設)について

問10～問14 文化施設(5施設)に訪れたことがありますか。(N=641)

- ・「この一年間で行ったことがある」施設としては、希望ホールが最も多く373人(58.2%)となっている。
- ・「以前行ったことがある」施設としては、土門拳記念館が最も多く443人(69.1%)となっている。
- ・「一度も行ったことがない」施設としては、本間美術館が最も多く118人(18.4%)となっている。

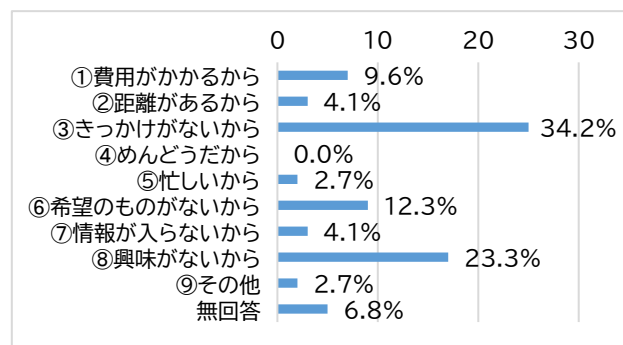
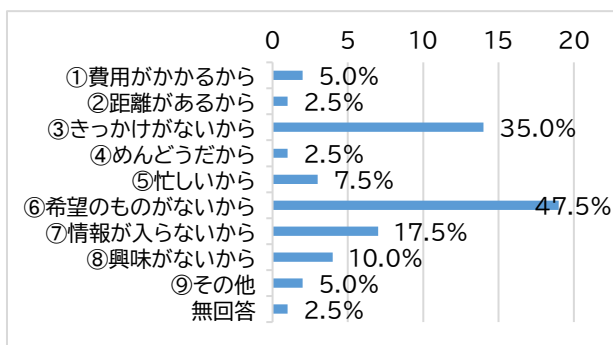


○一度も訪れたことがない理由は何ですか。(複数回答可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

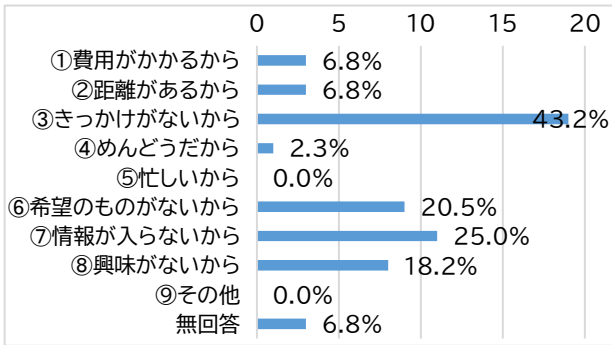
- ・「③きっかけがないから」という理由が、5施設に共通して上位3位以内の回答となっている。

▼希望ホール:無回答1人を除く39人が回答

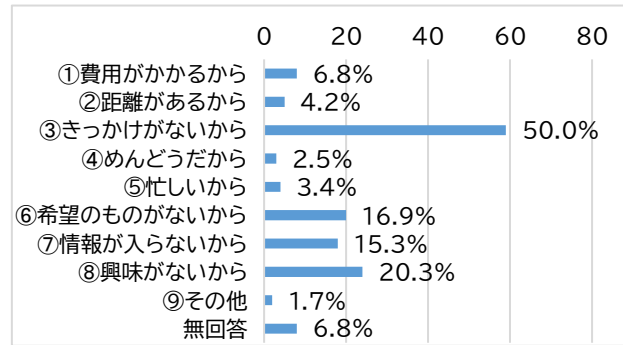
▼土門拳記念館:無回答5人を除く54人が回答



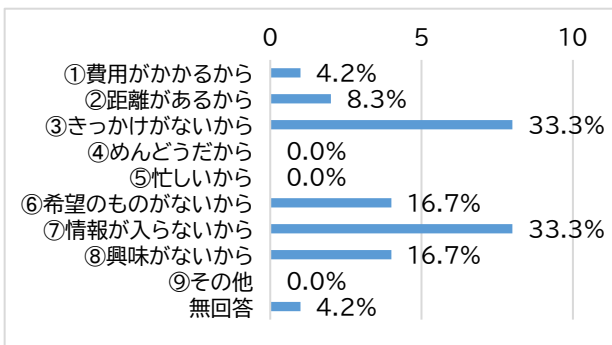
▼酒田市美術館:無回答 3 人を除く 41 人が回答



▼本間美術館:無回答 8 人を除く 110 人が回答



▼総合文化センター:無回答 1 人を除く 23 人が回答

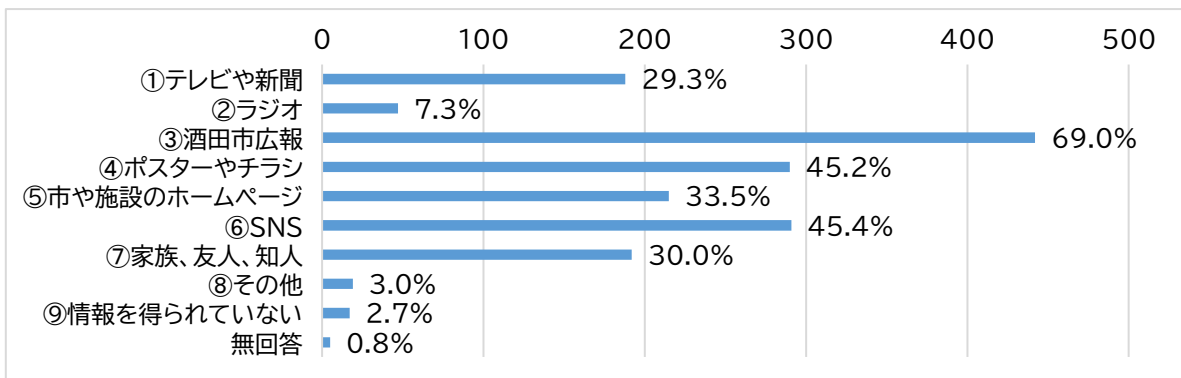


5. 文化芸術に関する情報収集について

問15 普段、どのような媒体から文化芸術に関する情報を得ていますか。(複数選択可)

※「その他」の詳細は別紙へ記載

- ・無回答5人を除く636人が回答。
- ・最も多い回答は、10代以下が「④ポスターやチラシ」、20代・30代・40代が「⑥SNS」、50代・60代・70代・80代が「③酒田市広報」、90歳以上が「②ラジオ」となっている。



▶分析

・文化芸術活動への参加や鑑賞がしづらいと感じている方は、全体の約3割【問3】より】

参加や鑑賞がしづらいと回答した方の多くが、“参加しやすいまちにするために大切なこと”として「市民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」、「文化施設の充実と活用」、「情報収集及び発信」と回答している。

・若者が鑑賞に訪れた施設として、市外の施設が約半数以上を占める【問5-A】より】

この1年間で鑑賞をした方のうち、20代・30代は市外施設の利用が約半数を占めている。一方、40代以上になってくると、年代が上がるにつれて市内施設での鑑賞の割合が高くなっており、70代の約8割、80代の10割が市内施設で鑑賞をしている。なお、10代以下は約6割以上が市内施設で鑑賞を行っている。このような結果となった背景には、各年代での希望するジャンルの違いや、交通手段の有無などが関係していると思われる。

・酒田市の文化芸術活動の現状に満足している方は、全体の約3割未満【問6】より】

年代ごとで見ると、20代の約4割以上の方が満足している。一方、50～80代においては満足している方は約2割程度となっており、年代によって満足度に偏りがあることが分かる。

・子どもたちが文化芸術に触れる機会の提供について【問7、問8】より】

子どもがいる方といない方では大幅に意見が異なり、子どもがいない方の約半数が「わからない」と回答している。その要因として、情報発信や周知が不足していることが考えられる。子どもたちの文化芸術活動については、子どものいる家庭だけでなく地域の方にも発信していくことが必要である。

また、希望する事業（文化芸術活動）として、30～50代の子育て世代からの回答として「子ども向けの事業」が多く挙げられた。子どもだけでなく親子で参加できる事業や、未就学児でも参加できる事業などが求められている。

・市内文化施設（5施設）の利用について【問10～14】より】

5施設を平均すると、全体の約9割の方が一度でも施設に訪れたことがあると回答している。

一度も訪れたことがないと回答した理由については、どの施設にも共通して「きっかけがないから」の割合が高くなっている。公演や展示の開催を知るきっかけとして、SNSでの情報発信や幅広い周知を希望する声が多く聞かれた。また、料金の面では、学生料金や市民割引を取り入れてほしいといった声が多かった。

★ご協力いただいたアンケートをもとに、「文化芸術推進計画」の見直しを図っていきます。
